

備前市事務事業評価表

事務事業名	産業功労者表彰事業		コード	04-02-05-03
			担当課・係	商工観光課 商工労政係
			担当者	山台 智子
事業実施期間	S46~		電話	0869-64-1832
総合計画 事業（政策）体系	大項目(基本目標)	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり		
	中項目(基本施策)	起業と創造が支えるまちづくり		
	小項目(施策)	勤労者福祉（福利厚生）の充実		

事業について	
目的 (何のために)	市の産業発展に寄与し、市民の模範となる者についてその功績を表彰し、もって市の産業を一層伸展させる
対象 (誰・何を対象に)	市内商工業等各種産業に永年従事する者
内容	市内商工業等各種産業に永年従事し、市民の模範となる者についてその功績を表彰する。

事業の結果			
実施項目	17年度 回数など (単位)	18年度 回数など (単位)	回数など (単位)
被表彰者数	31 人	30 人	

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	264	国庫補助金等		直接事業費	234	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	1,130	受益者負担		人件費	1,404	受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	1,394	一般財源等	1,394	合計	1,638	一般財源等	1,638	合計	0	一般財源等	0

必要人員	0.13 人	0.15 人	
結果指標	結果指標名	被表彰者数	被表彰者数
	結果指標量	31	30
	単位	人	人件費
	対前年比	-	96.77%
結果指標	活動にかかるコスト	1,394,000 円	1,638,000 円
	単位当たりコスト	44,968 円	54,600 円
	結果指標名		
	結果指標量		
結果指標	単位		
	対前年比	-	
	活動にかかるコスト		
	単位当たりコスト		

事業の成果			
どのような成果を得ようとしているか	優良従業員を表彰することにより、勤務意欲の向上を図るとともに、市民の模範となるべき者を広く公表し、市の産業の伸展につなげる。		
成果指標名	被表彰者数	式又は説明	産業功労者表彰（市長表彰）を受けた者
成果指標量	17年度 31	18年度 30	
対前年比	-	96.77%	0.00%
到達目標値	50	到達目標年度	毎年度

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)	
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input type="checkbox"/> 関係法令等：備前市産業功労者表彰規程	妥当性評価 < A ~ E > C
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	市の産業発展に寄与し、市民の模範となるものについてその功績を表彰することにより、市の産業の伸展を図ることは妥当である。
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である		
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	効率性評価 < A ~ E > B
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	他団体の永年勤続功労者表彰と合同で表彰式をおこなうことにより、コスト削減、効率性の向上に努めている。
	職場の効率化	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	有効性評価 < A ~ E > C	
有効性の評価	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	被表彰者は年度により増減するが、有効な事業実であると考えます。
	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

平成19年度の状況		説明 他団体との合同により、コスト削減、効率性の向上を図りながら、前年と同様に実施する予定である。
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している	
<input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している	
<input type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	
目標値	結果指標量 50(人)	結果指標量 50(人)

総合評価	産業功労者表彰は、労働者の勤務意欲の向上を促し、産業発展の玉必要な事業である。今後も、コスト削減を図りながら、事業継続に努める。	評価区分 < A ~ E > C
------	--	------------------------

平成20年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する	平成19年度で廃止・完了
	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	
	<input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
有効性	事業のPRに努める	H20	被表彰者数の増加